

プロジェクト科目 最終年度特別企画

PBL が 果たしてきた役割と 果たすべき役割

過去の
プロジェクト科目
成果物の展示も
行います

先着
200名

日 時 2025. 3.1 土 13:00→16:00

場 所 同志社大学今出川キャンパス
良心館107番教室(RY107)
京都市上京区今出川通烏丸東入(京都市営地下鉄烏丸線「今出川」駅徒歩1分)

申込方法
[大学HP申込みフォーム]
<https://forms.office.com/r/YNZrAlaDhc>

締 切
2025年
~~2月25日(火)~~
2月27日(木)



文字通訳、手話通訳、場内誘導、席席の確保等について、特別な配慮をご希望の方は、原則として2025年2月14日までにご希望の内容をお知らせください。ご要望内容を検討させていただき、できる限りの対応を取らせていただきます。



主 催 | 同志社大学PBL推進支援センター
問合先 | 同志社大学 教育支援機構 教務部 今出川校地教務課
TEL: 075-251-4630 FAX: 075-251-3064
e-mail: ji-pbl@mail.doshisha.ac.jp

※本シンポジウムにおける許可のない写真撮影・録音・録画は御遠慮ください。

同志社大学では、2006年度からPBLによる教養教育科目「プロジェクト科目」を開設しておりましたが、2024年度をもって「プロジェクト科目」を終了いたします。これに伴い、「プロジェクト科目」の成果と影響を振り返り、教育手法としてのPBLの有効性を検証し、未来の教育プログラムへの提言を行うため「PBLが果たしてきた役割と果たすべき役割」をテーマにシンポジウムを開催いたします。

Timetable タイムテーブル

(総司会)
同志社大学 プロジェクト科目検討部会長 伊達 立晶
12:30 | 開場、受付
13:00 | 開会挨拶
同志社大学 学長 小原 克博
(趣旨説明)
同志社大学 PBL推進支援センター長 神山 貴弥
13:15 | シンポジウムテーマ①
同志社大学の教養教育型PBLの歩みを振り返る
-プロジェクト科目は
なにを実現できたのか-
京都文教大学学長 総合社会学部 教授 森 正美
東京電機大学 システムデザイン工学部 教授 土肥 紳一
同志社大学 広報部広報課長 中原 伸夫
(モデレーター)同志社大学 名誉教授 山田 和人
14:15 ~ 14:45 | 休憩
14:45 | シンポジウムテーマ②
今に繋がるPBL
-プロジェクト科目は
なにをもたらしただか-
株式会社自在 プロジェクト科目 科目担当者 遠藤 正彦
プロジェクト科目 元科目担当者 泉川 大樹
同志社大学生命医科学部教授 プロジェクト科目 元科目担当者 渡辺 公貴
2010・2011年度プロジェクト科目履修生 西澤 克彦
2021年度プロジェクト科目履修生 服部 伶奈
2024年度プロジェクト科目履修生 宮下 響
(モデレーター)同志社大学 名誉教授 山田 和人
15:45 | 閉会挨拶
同志社大学 全学共通教養教育センター 所長 石倉 忠夫